



人と自然の調和のとれた発展と豊かな自然の次世代への継承を図るため、県民への情報開示や世代を超えた交流、生涯学習等により、自然環境保全を踏まえた文化創造の場として自然史資料館を設置する。





1階ロビー

効率的なつなぎ動線の確保：既存施設の用途変更（学校施設→博物館施設）を行い、新築棟を建設することから、既存施設との無駄を省く

建物と野外芝生広場との一体的な有効活用：ロビーラウンジと芝生広場を西側に設置

補強計画：既存施設の用途変更（学校施設→博物館施設）に基づき、積載荷重の条件の見直し



2階研究室

## DATA

金沢市銚子町、上中町地内  
平成17年7月～平成18年2月  
4,397㎡

教育普及棟A,B棟

RC造：2F

1,435㎡

研究収蔵棟

RC造：2F

1,810㎡

(展示棟)

(RC造：1F)

(690㎡)

(教育普及棟C棟)

(RC造：2F)

(462㎡)